

2018 年 秋の懇親碁会に参加して

平成 30 年 12 月 2 日

吉田 茂

11 月 30 日、JR 神田駅近くの「新しい碁囲碁ジャパン神田」にて開催の碁会に、18 名の会員さんたちと加藤充志九段の指導碁を受ける 5 名の方が集まりました。私も久しぶりに参加しました。

以前は、A 組、B 組のグループごとに対局していましたが、システム変更か 18 名全員でのスイス方式 4 局になりました。これは大変と少々緊張しましたが、参加者の減少によるもので仕方ないと考えながら対局に臨みました。対局は点数制です。持ち点は 284~168 まで、段級位にすると七段から 3 級までの範囲になります。このような対戦において、みなさん真剣な対局が続きました。成績につきましては、既に、ホームページに詳細が報告されています。加藤充志九段の指導碁では、女性 2 人含む 5 人が盤面に集中しており、私たち碁会の対局とは違った雰囲気でした。

碁会終了後は、場所を変えて懇親会場へ。中華居酒屋・香港厨房において、ビール、紹興酒、酒、それに料理も美味しく、手品あり歌ありの中、話題の中心は加藤九段と指導碁を受けた女性たち、和気藹藹、みなさん満足の様子でした。最後は笑顔で再会を約して散会となりました。

次回の懇親碁会は、平成最後になるか、それとも新元号の最初になるか、春の碁会に参加してみませんか。一つ覚えると 二つ忘れていきます。年齢的に見て、認知症の始まりかも。

「笑顔はね 得する笑顔 恵みの笑顔」

これは、小さな子供さんの詩ですが、私のお気に入りです。「得する笑顔は碁に勝ったときの得意の笑、恵みの笑顔は敗者に対して思いやる恵みの笑顔です。」



写真は平成 30 年度「おもちゃ図書館ボランティア」「ひよっこ」の視察研修で千葉県佐倉市に行ったときのものです。(左端が著者)